

# じしか

ShikaTown

広 報

## INDEX

謹賀新年 町長挨拶	2~3
平成20年度上半期財政事情の公表	4
長寿医療制度のお知らせ	8
特定健診は必ず受けましょう	10
税務課からのお知らせ	11~14
まちかドルポ	18~19
生涯学習だより	24~27



### 冬の味覚到来

志賀町で獲れる甘エビは、標準和名ホッコクアカエビといえます。

エビの腹が青いのは卵です。食べるとプチプチした食感がたまりません。1月には、県内では志賀町だけで行われているエビかご漁が解禁になり、名物となっている生きたままパック詰めしたエビを購入できます。ぶりっぶり甘エビをご賞味ください。

2009

1 月号

January

No.41

## 平成20年を振り返り

**昨**年は、暫定税率問題、後期高齢者医療問題、福田首相の突然の辞任、衆議院解散問題、定額給

付金の是非などで国内政治はますます混迷を深め、経済においても一年を通しての原油高に伴う物価の高騰、世界的な経済不況による雇用不安など、住民生活にとって厳しい一年となりました。

そうした中、志賀町では、能登半島地震からの復興や第1次志賀町総合計画に掲げる各種事業を推進してきました。

## 「復旧」から「復興」へ

**震**災からの復興については、地震発生直後には、道路、上下

水道、公共施設の修復や取り壊した瓦礫の撤去などの「復旧」を最優先に取り組みましたが、昨年は、復旧から一歩前進して、「復興」をテーマといたしました。ハード面では災害復旧仕事を継続するとともに、ソフト面では、被災世帯への災害見舞



# 謹賀新年

の企業誘致についても、新規進出企業や進出に前向きな回答をいただいた企業もあり、引き続き誘致に向けた活動を行ってまいります。

## 町民生活の基盤整備

**生**活基盤整備事業では、引き続き上下水道や幹線道路の整備を行うとともに、福祉関連では高浜町地内でのショートステイの開所、高齢者福祉住宅の着工などの施設整備を行い、各種の子育て支援策も継続して実施してきました。

世界経済や国内の政治情勢の混迷があり、全国的に厳しい地方財政を考えますと、十分ではありませんが、志賀町としては比較的順調な一年であったと思っています。

## 最少の経費で最大の効果を

**今**、志賀町は志賀原子力発電所による固定資産税の収入がある

り、一時的に財政は好転しています。が、年々減少となり、国からの交付金である地方交付税も減少傾向であ

とができました。今は開局したばかりで課題もありますが、町民の皆さんの安全を守る防災機能もあわせて、より有効な情報提供に努めますのでよろしくお願いいたします。

## 若者定住の推進

**若**者定住の目玉事業として西山台ニュータウン宅地造成工事に着手し、予約受付を開始したところ、たいへん好評をいただいています。また、能登中核工業団地などへ

## ケーブルテレビ全面開局

金や利子補給、また地震の影響により一昨年はやむを得ず中止といたしました「やっちゃん祭り」や各種の復興イベントも開催させていただきました、町民の皆さんのご協力もあって、盛大なものとなりました。あらためて厚くお礼を申し上げます。

**合**併後の最大プロジェクトでありましたケーブルテレビ事業が完成し、10月には全面開局するこ

が完成し、10月には全面開局するこ

# 夢・未来の創造

～ 笑顔あふれる  
能登ふれあいの郷 ～

ることから、今後厳しい財政運営が予測されています。

こうした中、昨年秋に実施いたしました各地区での「町政懇談会」で町民の皆さんのご意見やご要望にできるだけお応えし、第一次志賀町総合計画に掲げる事業を着実に推進しなければなりません。

そのためには、「最少の経費で最大の効果を挙げる」ことを常に念頭に置き、各種の事業を進める必要があります。町では将来に向けて持続可能な足腰の強い自治体を目指して、行財政改革を推進しながら取り組みます。

## 西山台ニュータウン整備事業

**西** 山台ニュータウン宅地造成工事は、第1期工事について夏ごろに工事を完了し、平成22年春には予約者の住宅建設が可能となる見通しです。また隣接地には、防災拠点施設整備を計画しており、志賀消防署を核にした防災公園、地域交流センター、防災備蓄倉庫、消防団訓練場の整備を予定しています。

## 快適な住環境整備事業

**住** 環境整備事業として道路の整備では、住民の皆さんに長い間ご不便をおかけいたしました都市計画街路福野神代線今市橋の上部架橋工事の完成を予定しており、鹿頭酒見線の改良延伸など幹線町道の整備を進めるとともに、国・県道についても住民の皆さんの利便性が向上するよう関係機関に強く働きかけていきます。下水道整備については、四月に公共下水道富来处理区の供用開始を予定しており、その他の未整備地域についても順次計画的に進めていきます。

## 固定資産税率を統一

**平** 成17年9月の合併以来、街灯の電気料や農林水産事業の地元負担など、不均一であった負担金等について一元化を図ってきましたが、今年度は懸案でありました固定資産税率の統一を協定より1年前倒しにして、平成21年度課税分から適用したいと思っています。

## 住民福祉の向上と 安全・安心のまちづくり

**現** 在、平成21年度の予算編成時期であり、個々具体的な事業は確定しておりませんが、住民の福祉向上と安全で安心な町づくりに向けて取り組みたいと考えています。

海の向こうのアメリカでは、オバマ次期大統領が「チェンジ・変革」をスローガンに掲げています。私をはじめ職員一同も意識改革を進め、真に町民のための行政を心がけ、志賀町発展のため努力いたしますので、町民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

最後になりますが、平成21年が志賀町にとっても、皆さんにとっても良い年であることを祈念いたします。年頭のごあいさつといたします。

平成21年 元旦

志賀町長 細川 義雄